

新しい農業に関する講師について

遠隔農場 WEB システム 『テレファーム』(代表:遠藤 忍氏)

【『テレファーム』とは】

パソコンや携帯端末、ゲーム端末などを使って、インターネット上で農薬、化学肥料を一切使用しない有機栽培野菜の遠隔栽培を行います。現実の農場と連動しており、WEB 上で指示(栽培作物の選択、栽培方法、使用資材を指示)したとおりに、実際の農場で栽培し、収穫された有機栽培野菜が自宅に届けられるという、新しい農業サービスになります。

また、参加者自身が農作物の栽培から、その価格までを決めて販売することが可能であり、独自の流通形態を持たせることで、WEB システムと参加者が、農家を生産から販売まで総合的にバックアップする農業活性化事業です。

URL : <http://telefarm.net>

動画説明 : <http://telefarm.net/info/guide/video.php> (99 秒間)

■ 講演を聴いた感想

やさいがこんなに大事とっていなかったなので、大事にしたいです。(小学1年生女子)

こんなゲームがあるなんて知りませんでした。こんなしごとがあることも知りませんでした。(小学1年生男子)

(野菜が育つまでに) こんなにがんばっているとは思いませんでした。ゲームがおもしろそうでした。(小学2年生 男子)

ゲームで育てたやさいを見たいと思いました。(小学2年生女子)

ぼくはゲームで野菜づくりができるので、やってみようかなと思いました。(小学3年生 男子)

お話を聞いて、食料が10年後くらいから減るかもしれないと聞いて、どれだけ食料が大事だと分かりました。ゲームのやり方を教えてください。(小学3年生 男子)

パソコンで野菜を育てることはすごいなと思いました。ぼくもやってみたいです。家の人にも教えてあげました(小学4年生 男子)

わかりやすく、中身まで見せてくれて、えんどうさんは上手に教えてくれました。ゲームで育てて、本当に野菜ができて食べられるのは、すごく便利だと思いました。ぼくもやってみたいと思いました。(小学4年生 男子)

わたしは、えんどうさんの話を聞いて、パソコンで農家の仕事をしていて、いのししとか来ないようにしていたり、野菜の虫を退治していたのがすごいと思いました。虫の名前がでてきたのもびっくりしました。虫をころしたら、ポイントがたまって、いろんな物を買えるのもびっくりしました。わたしも、今度、おじいちゃんたちのお手伝いをしたいです。(小学4年生 女子)

ぼくは、ゲームで野菜が作れるという、えんどうさんの話を聞いてびっくりしました。インターネットで野菜を育てるとき、虫をのけたらポイントがもらえて、それがゲームのお金になると知って、びっくりしました。買い物する時、色々なアイテムの中で宇宙人もいてびっくりしました。(小学5年生男子)

ゲームで野菜を育てられるなんてすごいと思いました。(野菜が) できたらすごいです。(小学5年生男子)

最初は農業は大変なのかと思ったけど、話を聞いていたら農業は楽しいことだと思いました。そして、パソコンで実際にやってみたいと思いました。(小学6年生女子)

以前、TVを見て興味を持ち、ぜひお話を聞きたいなあと思い、参加させていただきました。お話を聞いていく中で、共感することが多く、これからの子どもたちが農業に少しでも関心を持ってくれたら、これからの日本も良い方向に変わっていくんじゃないかなーと思います。まずは、この地域が恵まれた環境なんだと気付くところから始まると思うので、そういう意味で今日のお話は大変有意義でした。ありがとうございました。(保護者 40代女性)